

小学部の授業の様子⑥（生活単元学習「大室小学校と交流をしよう」）

お互いのことを知るとともに、活動を通して親交を深めることをねらいに、大室小学校の5年生の友達、特別支援学級の友達と交流会を行いました。まず、始めに自己紹介をしました。少し緊張しながらも、前に出て自分の名前をしっかり言うことができました（写真①）。次に、“ねこねずみゲーム”をしました。ねこチームとねずみチームに分かれて、進行役の教師が「ね、ね、ね、ね、ねずみ！」と声をかけたら、ねずみチームがねこチームを追いかけます。「ねこかな？ねずみかな？」と、教師のかけ声をよく聞いて、相手チームの友達を追いかけたり、捕まらないように逃げたりして、笑顔で楽しく活動できました（写真②、③）。最後に、“宝さがしゲーム”を行いました。体育館内に隠された宝のイラストを、ヒントカードを手がかりにチームで協力して探します。みんなで1つのフラフープを持って、離ればなれにならないように気を付けながら行動したり、「あっちに行ってみよう！」とお互いに声をかけ合いながら宝のイラストを見付けようとしていたりして、チーム一丸となって活動することができました（写真④、⑤）。交流会が終わる頃には、自分から友達に話しかける様子も見られ、閉会式では、「楽しかった」と感想を発表することもできました（写真⑥）。とても充実した時間を過ごすことができました。



写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真⑥